

お知らせ

5月29日発生、太田川水系京橋川への生コンクリート等の流出について（回収作業完了報告）

平成30年5月29日(火)13時24分頃、太田川水系京橋川（広島県広島市南区皆実町2丁目の御幸橋付近）において流出した、生コンクリート等の回収作業が完了しました。

詳細は別紙のとおりです。

<問い合わせ先>



太田川
シンボルマーク

太田川水質汚濁防止連絡協議会（事務局）

国土交通省 中国地方整備局 太田川河川事務所

副所長（技）

ふじわら ひろし
藤原 寛

管理第一課長

よねだ まさふみ
米田 昌史

082-222-9248（直通）

広島県 西部建設事務所

管理第一課長

はまなか しょうじ
浜中 章二

082-250-8150

〒730-0013 広島市中区八丁堀 3-20 電話：082-221-2436(代表)

ホームページURL：<http://www.cgr.mlit.go.jp/oitagawa/>

平成30年6月4日11時現在

**平成30年5月29日発生
太田川水系京橋川への生コンクリート等の流出について**

1. 事故発生原因

- ・コンクリートミキサー車が河川内に転落し、生コンクリート及びオイルが流出。

2. 事故発生箇所

- ・河川名：太田川水系京橋川（県管理区間）左岸
広島市南区皆実町2丁目の御幸橋付近（位置図参照）

3. 流出した生コンクリート等の対応状況及びその結果

- ・消防等による人命救助、車両撤去作業完了後、5月29日23:00に転落箇所の周辺にオイルフェンスを設置し、周辺へのオイルの流出を防止。オイルフェンス内に浮遊するオイルをオイルマットにより吸着、回収する作業を実施。
- ・5月30日9:45に転落箇所付近で水質検査を実施し、結果に問題はなく、魚の斃死等、生態系への影響は確認されなかった。
- ・5月29、30日に生コンクリートの回収作業を実施し、撤去を完了。
- ・6月1日までオイルマットによる吸着、回収作業を継続実施。
- ・6月2日～3日まで、オイルフェンスの設置を継続し経過観察。
- ・6月4日9:50時点で新たな油膜は見受けられず、オイルフェンスの撤去を開始し、10:40に撤去を完了。

4. 現地対策機関

- ・広島県西部建設事務所
- ・広島市環境局

■水質事故 発生箇所位置図

